

「スーパーカブ 50・Final Edition」を受注期間限定で発売

Honda は、ビジネスやパーソナルユースなど、幅広い用途で多くのお客様から支持をいただいているスーパーカブ 50 に、この度、「スーパーカブ 50・Final Edition」を設定し、受注期間限定^{※1}で**12月12日(木)**に発売します。



スーパーカブ 50・Final Edition (ボニーブルー)

スーパーカブ 50・Final Edition は、往年のスーパーカブをイメージした、親しみやすさを感じさせる「ボニーブルー」のカラーリングを設定。

フロントエンブレム、サイドエンブレム、イグニッションキーに専用のデザインを施すとともに、リアキャリア、チェーンケース、スイングアームにはボディー同色のボニーブルーを採用。

さらに、メーターリムとマフラーカバーをメッキ仕様としたほか、シート前部と後部をグレーとしたツートーンのシートを採用し、特別感を演出しています。

スーパーカブ 50 は、1958 年に初代モデル「スーパーカブ C100」を発売して以来、低燃費や静粛性、信頼・耐久性に優れた 4 ストロークエンジンを搭載し、乗り降りしやすい低床バックボーンフレームやクラッチ操作を省いた自動遠心式クラッチの採用など、使い勝手の良さが評価され支持をいただけてきました。排気量 49cm³ のエンジンを搭載する現行のスーパーカブ 50 は、本モデルをもって生産を終了いたしますが、引き続き原付二種のスーパーカブ 110 は生産いたします。スーパーカブシリーズは、今後も幅広いお客様に愛用されているロングセラーモデルとして、お客様の生活をより豊かにする提案を続けていきます。

※1 受注期間は、2024年11月8日(金)から2024年11月24日(日)まで

- 販売計画台数 (国内・年間) **2,000 台**
- メーカー希望小売価格 (消費税 10%込み) **297,000 円 (消費税抜き本体価格 270,000 円)**

* 価格 (リサイクル費用を含む) には保険料・税金 (消費税を除く)・登録などに伴う諸費用は含まれておりません

お客様からのお問い合わせは、^{オーバーバイク}「お客様相談センター 0120-086819」へお願い致します。

主要諸元

通 称 名	スーパーカブ 50	
車 名 ・ 型 式	ホンダ・2BH-AA09	
全 長 × 全 幅 × 全 高 (mm)	1,860×695×1,040	
軸 距 (mm)	1,210	
最 低 地 上 高 (mm)★	135	
シ ー ト 高 (mm)★	735	
車 両 重 量 (kg)	96	
乗 車 定 員 (人)	1	
最 小 回 転 半 径 (m)	1.9	
エンジン型式・種類	AA04E・空冷4ストロークOHC単気筒	
総 排 気 量 (cm ³)	49	
内 径 × 行 程 (mm)	37.8×44.0	
圧 縮 比 ★	10.0	
最 高 出 力 (kW[PS]/rpm)	2.7[3.7]/7,500	
最 大 ト ル ク (N・m[kgf・m]/rpm)	3.8[0.39]/5,500	
燃料消費率※ ² (km/L)	国土交通省届出値 定地燃費値※ ³ (km/h)	105.0 (30) <1名乗車時>
	WMTCモード値★ (クラス)※ ⁴	69.4 (クラス1) <1名乗車時>
燃料供給装置形式	電子式<電子制御燃料噴射装置 (PGM-FI) >	
始 動 方 式 ★	セルフ式 (キック式併設)	
点 火 装 置 形 式 ★	フルトランジスタ式バッテリー点火	
潤 滑 方 式 ★	圧送飛沫併用式	
燃料タンク容量 (L)	4.3	
ク ラ ッ チ 形 式 ★	湿式多板ダイヤフラムスプリング式	
変 速 機 形 式	常時噛合式4段リターン※ ⁵	
変 速 比	1 速	3.181
	2 速	1.705
	3 速	1.190
	4 速	0.916
減 速 比 (1次★/2次)	4.058/3.538	
キャスト角 (度) ★/トレール量 (mm) ★	26°30' / 72	
タ イ ヤ	前	60/100-17M/C 33P
	後	60/100-17M/C 33P
ブ レ ー キ 形 式	前	機械式リーディング
	後	トレーリング
懸 架 方 式	前	テレスコピック式
	後	スイングアーム式
フ レ ー ム 形 式	バックボーン	

■道路運送車両法による型式認定申請書数値 (★の項目はHonda公表諸元)

■製造事業者/本田技研工業株式会社

※² 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞など) や運転方法、車両状態 (装備、仕様) や整備状態などの諸条件により異なります

※³ 定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です

※⁴ WMTC モード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます

※⁵ 走行中はリターン式で、停車時のみロータリー式になるチェンジ機構です